

# 欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

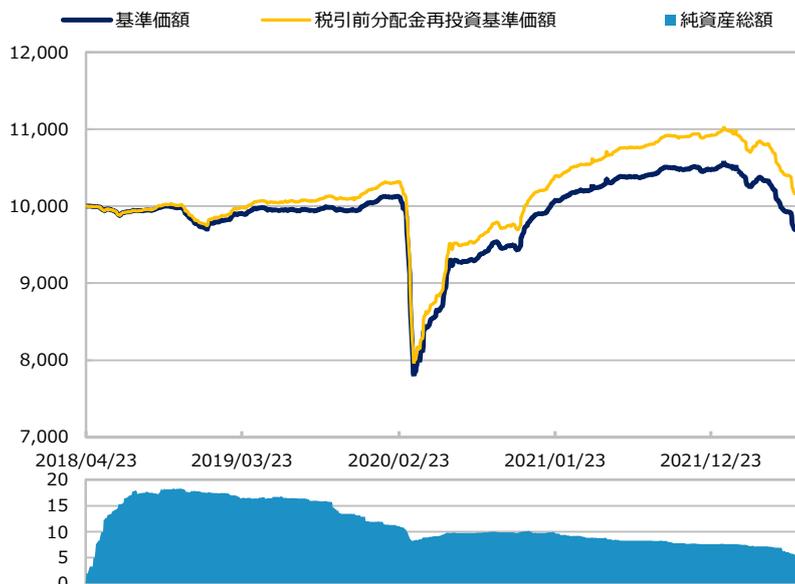
【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／その他資産（バンクローン）

作成基準日：2022年06月30日

ファンド設定日：2018年04月24日

日経新聞掲載名：欧州バンク有

## 基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

## 基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	9,690	-245
純資産総額（百万円）	553	-72

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

## 騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1 カ月	2022/05/31	-2.4
3 カ月	2022/03/31	-5.9
6 カ月	2021/12/30	-7.0
1 年	2021/06/30	-5.6
3 年	2019/06/28	1.1
設定来	2018/04/24	1.6

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

## 最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第46期	2022/02/21	10
第47期	2022/03/22	10
第48期	2022/04/21	10
第49期	2022/05/23	10
第50期	2022/06/21	10
設定来累計		470

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

## 資産構成比率（%）

	当月末	前月比
連動債券（為替ヘッジあり）	0.0	-96.3
現金等	100.0	+96.3
合計	100.0	0.0

## 為替ヘッジコスト

-0.2    +0.2

※ 連動債券（為替ヘッジあり）は、「インベスコ・ソディアック・ファンズー インベスコ・ヨーロッパ・シニアローン・ファンド」を対円で為替ヘッジした場合の投資成果を反映する仕組みの円建て債券です。

※ ヘッジコストは該当通貨の対円のスポットレートと1ヶ月物フォワードレートを用いて算出し年率換算した値です。

## 運用概況

当月末の基準価額は、9,690円（前月比-245円）となりました。当月は10,000口当たり10円の分配（税引前）を実施しました。

また、税引前分配金を再投資した場合の月間騰落率は、-2.4%となりました。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。  
 ※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# 欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

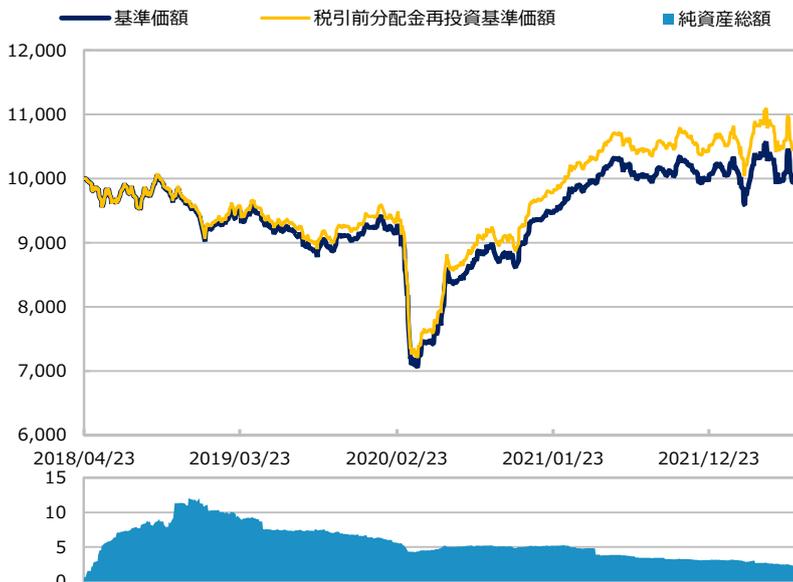
【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／その他資産（バンクローン）

作成基準日：2022年06月30日

ファンド設定日：2018年04月24日

日経新聞掲載名：欧州バンク無

## 基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

## 基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	9,937	-29
純資産総額（百万円）	234	-16

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

## 騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1 カ月	2022/05/31	-0.2
3 カ月	2022/03/31	-3.9
6 カ月	2021/12/30	-0.6
1 年	2021/06/30	-1.4
3 年	2019/06/28	11.9
設定来	2018/04/24	4.5

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

## 最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第46期	2022/02/21	10
第47期	2022/03/22	10
第48期	2022/04/21	10
第49期	2022/05/23	10
第50期	2022/06/21	10
設定来累計		470

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

## 資産構成比率（%）

	当月末	前月比
運動債券（為替ヘッジなし）	0.0	-94.1
現金等	100.0	+94.1
合計	100.0	0.0

※ 運動債券（為替ヘッジなし）は、「インバスコ・ゾディアック・ファンズー インバスコ・ヨーロッパ・シニアローン・ファンド」を対円で為替ヘッジしない場合の投資成果を反映する仕組みの円建て債券です。

## 運用概況

当月末の基準価額は、9,937円（前月比-29円）となりました。当月は10,000口当たり10円の分配（税引前）を実施しました。

また、税引前分配金を再投資した場合の月間騰落率は、-0.2%となりました。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

※ このページは連動対象ファンドである「インベスコ・ゾディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロッパ・シニアローン・ファンド」について、インベスコ社から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 資産構成比率 (%)

当月末


- ※ 当ファンドにおけるバンクローンには、担保付債券等が含まれます。
- ※ 資産構成比率は、連動対象ファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

## 国・地域別構成比 (%)

当月末


## 組入上位5通貨 (%)

当月末


- ※ ユーロ以外の通貨部分については為替取引等が行われており、実質的な通貨別配分はほぼ全てユーロとなります。

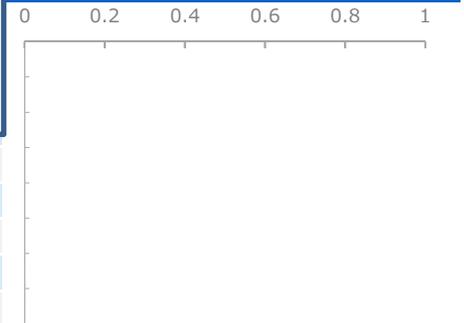
## ポートフォリオ特性値

当月末

直接利回り (%)	
最終利回り (%)	
デュレーション (年)	
残存年数 (年)	
平均格付け	

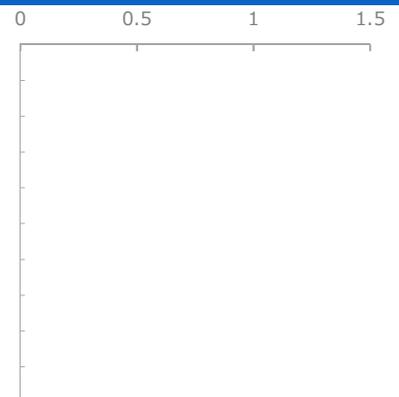
- ※ 各組入銘柄の数値を加重平均した値です。
- ※ 格付けは投資債券に対する主要格付機関の格付けに基づいており、ファンドにかかる格付けではありません。
- ※ 上記は将来の運用成果をお約束するものではありません。

償還にあたり6月中に連動債券をすべて売却しています。

## 組入上位10業種 (%)

当月末

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て連動対象ファンドの現物資産の時価総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

※ このページは連動対象ファンドである「インベスコ・ゾディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロッパ・シニアローン・ファンド」について、インベスコ社から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 組入上位10銘柄 (%)

(組入銘柄数 0)

銘柄 種別	国・地域	業種	比率
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     償還にあたり6月中に連動債券をすべて売却しています。                 </div>			

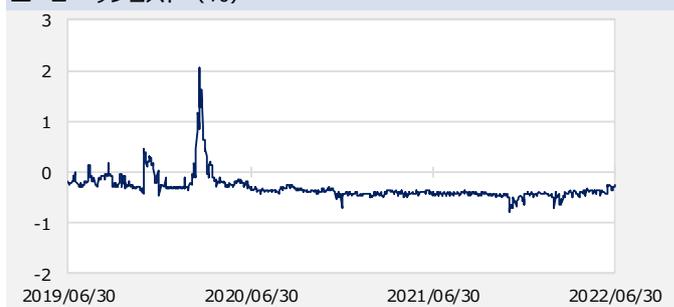
## 市場動向

### 円/ユーロ (円)



当月末：142.0 前月末：137.8 騰落率：3.1%

### ユーロ ヘッジコスト (%)



当月末：-0.25% 前月末：-0.47% 変化幅：0.23%

※ 為替レートはWMIリフィニティブが発表するスポットレートの仲値です。

※ ヘッジコストは該当通貨の対円のスポットレートと1ヵ月物フォワードレートを用いて算出し年率換算した値です。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て連動対象ファンドの現物資産の時価総額を100%として計算した値です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

※ このページは連動対象ファンドである「インベスコ・ゾディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロピアン・シニアローン・ファンド」について、インベスコ社から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## ファンドマネージャーコメント

### <市場動向>

欧州バンクローン市場の代表的な指数であるクレディ・スイス・ウェスタン・ヨーロピアン・レバレッジド・ローン・インデックスの6月のトータル・リターンは、マイナスとなりました。ウクライナ紛争が長引く気配を見せるなかで、インフレ抑制のためにFRB（米連邦準備制度理事会）が0.75%の大幅利上げを行い、またECB（欧州中央銀行）も積極的な利上げを示唆したことで、株式や長期金利は大きく変動しました。そのような環境下、有担保で変動金利であるバンクローン市場は、相対的に高いインカムを継続的に享受したものの、成長期待の後退などに対する投資家の不安からセンチメント（投資家心理）が悪化したことなどにより、マイナスのリターンとなりました。セクター別では、運輸（自動車）が最も高いリターンとなり、エネルギー、航空宇宙・防衛が続きました。一方、最も低いリターンは食品/タバコとなり、不動産、運輸（陸運）が続きました。格付け別では、「BB」格が最も高く、「B」格、「CCC」格が続きました。

6月末時点での欧州バンクローンのデフォルト（債務不履行）率は0.62%となり、2007年6月から2022年6月までの平均デフォルト率の3.10%を下回っています（出所：S&P European Leveraged Loan Index）。

### <運用経過>

「欧州バンクローン・オープン」の7月8日の繰上償還にあたり、6月中に保有の『ルクセンブルグ籍外国投資信託「インベスコ・ゾディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロピアン・シニアローン・ファンド」（連動対象ファンド）の投資成果を反映する仕組みの円建て債券（連動債券）』を全て売却しました。

これまで長い間、当ファンドをご愛顧頂きまして、ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

## ファンドの特色

- ※ 各ファンドの略称として、それぞれ以下のようにあります。  
 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) : 為替ヘッジあり  
 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジなし) : 為替ヘッジなし

### 1. 主として欧州通貨建てのバンクローン\*等を実質的に投資します。

- 主に欧州通貨建てのバンクローン等を実質的に投資することで、インカム収益を中心としたリターンを獲得を目指します。  
 ※当ファンドにおけるバンクローンには、担保付債券等が含まれます。  
 ※ユーロ建て以外の資産へ投資する場合は、対ユーロで為替取引を行い、実質的にユーロ建てとすることを基本とします。
- バンクローン等への実質的な投資は、ルクセンブルグ籍外国投資信託「インバスコ・ソディアック・ファンズ ― インバスコ・ヨーロッパ・シニアローン・ファンド」(以下、「連動対象ファンド」といいます。)の投資成果を反映する仕組みの円建て債券(以下、「連動債券」といいます。)を通じて行います。
- 連動債券への投資比率は、原則として高位に維持します。
- バンクローン等の実質的な運用は、インバスコ・シニア・セキュアード・マネジメント・インクが行います。

#### \*バンクローンとは

銀行などの金融機関が、事業拡大などのために資金調達を希望する企業などに対して行う融資(ローン)を指します。一般的に、バンクローンは投資適格未満(BB/Ba相当以下)の企業への変動金利のローンです。

### 2. 「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2つのファンドからお選びいただけます。

(為替ヘッジあり)

連動対象ファンドを対円で為替ヘッジした場合の投資成果を反映した連動債券に投資し、為替変動リスクの低減を目指します。

(為替ヘッジなし)

連動対象ファンドを対円で為替ヘッジしない場合の投資成果を反映した連動債券に投資するため、為替変動による影響を受けます。

※販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

※ファンドのお取扱いおよびスイッチングのお取扱いについては、各販売会社までお問い合わせください。

### 3. 毎月の決算日に、原則として分配を目指します。

- 決算日は毎月21日(休業日の場合は翌営業日)とします。
- 委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※ 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

## 投資リスク

### ■ 信用リスク

実質的な投資対象となるバンクローン等の債務者において、万一、元利金の債務不履行や支払い遅延（デフォルト）が起きると、当該資産の価格は大幅に下落します。この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。また、格付機関により格下げされた場合は、当該資産の価格が下落し、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

また、実質的な投資対象となるバンクローン等の債務者の財務状況等が悪化し、当該企業が経営不安や倒産等に陥ったときには、当該資産の価格は大きく下落し、投資資金が回収できなくなることもあります。この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

当ファンドでは、実質的に低格付けの資産へ投資しますが、低格付けの資産は、一般的に高格付けの資産と比べて高い利回りを享受できる一方で、債務者からの元利金支払いの遅延または不履行（デフォルト）となるリスクが高いとされます。また、実質的に投資するバンクローン等でデフォルトが生じた場合、担保付のバンクローン等は担保の回収等により弁済されますが、担保価値の下落等により投資元本の一部または全てが回収できない場合があります。なお、当ファンドでは担保付でないバンクローン等へも実質的に投資する場合があります。

### ■ 流動性リスク

実質的な投資対象となる資産の需給、市場に対する相場見通し、経済・金融情勢等の変化や、当該資産が売買される市場の規模や厚み、市場参加者の差異等は、当該資産の流動性に大きく影響します。当該資産の流動性が低下した場合、売買が実行できなくなったり、不利な条件での売買を強いられることとなったり、デリバティブ等の決済の場合に反対売買が困難になったりする可能性があります。その結果、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

また、バンクローンは公社債に比べて一般的に流動性が低いと考えられます。そのため、市場の混乱時や大量の追加設定・解約等に伴う資金移動が発生した場合等には機動的な売買ができない可能性があり、売却時においても本来想定される投資価値と乖離した価格で取引される場合があります。

### ■ 為替リスク

(為替ヘッジあり)

当ファンドの主要投資対象である連動債券の価格は、実質的な組入外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行った場合の投資成果を反映します。ただし、対円で完全に為替ヘッジすることはできないため、実質的な組入資産にかかる通貨の為替変動の影響を受ける場合があります。また、円金利が当該資産にかかる通貨の金利より低い場合、その金利差相当分のヘッジコストがかかることにご留意ください。ただし、需給要因等によっては金利差相当分以上のヘッジコストとなる場合があります。

(為替ヘッジなし)

当ファンドは、投資対象である連動債券を通じて実質的に外貨建資産に投資するため、為替変動のリスクが生じます。また、当ファンドは原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を直接受けます。したがって、円高局面では、その資産価値が大きく減少する可能性があります。この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

### ■ 金利変動に伴うリスク

バンクローン等は、経済情勢の変化等を受けた金利水準の変動に伴い価格が変動します。通常、金利が低下すると価格は上昇し、金利が上昇すると価格は下落します。価格が下落した場合、ファンドの基準価額も下落するおそれがあります。また、バンクローン等の種類や特定の銘柄に関わる格付け等の違い、利払い等の仕組みの違いなどにより、価格の変動度合いが大きくなる場合と小さくなる場合があります。

### ■ カントリーリスク

投資対象となる国と地域によっては、政治・経済情勢が不安定になったり、証券取引・外国為替取引等に関する規制が変更されたりする場合があります。さらに、外国政府が資産の没収、国有化、差押えなどを行う可能性もあります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

## 投資リスク

### ■ 連動債券に係るリスク

連動債券の価格は、連動対象ファンドの価格変動以外に、取引に関わる関係法人の財務状況の変化等およびそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。

主要投資対象とする連動債券は、当該連動債券の値付業者が取引の相手方となる形式により流動性の確保を図りますが、連動対象ファンドの取引停止や、値付業者の財務状況が著しく悪化した場合などには、当該連動債券の流動性が著しく低下する可能性があり、その影響により、ファンドの基準価額が下落する可能性があるほか、ファンドの購入・換金のお申込みの受付を中止することがあります。また、連動債券の取引にあたっては取引の相手方が限定されるため、高いコストがかかる可能性があります。

主要投資対象とする連動債券の発行体や関係法人等が債務不履行に陥った場合、当該連動債券の裏付け資産として発行体が保有する資産が換金され連動債券の償還金が支払われますが、想定した価格で売却できなかった場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

### ■ その他のリスク

当ファンドや連動対象ファンドを投資対象とする他のファンドで追加設定・解約等に伴う資金移動が発生し、連動対象ファンドにおいて売買が生じた場合等には、当ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

## その他の留意点

- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受け付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。

# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

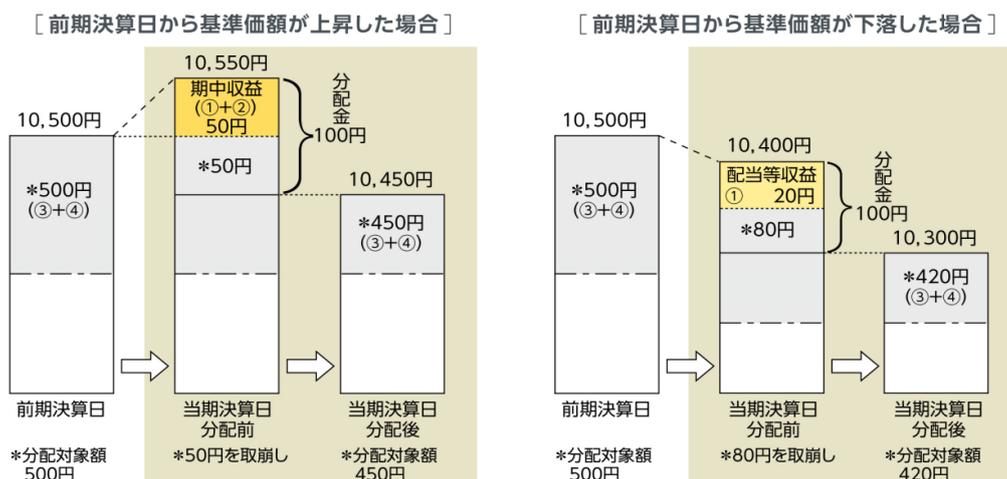
## 分配金に関する留意事項

■ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



■ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

### (計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

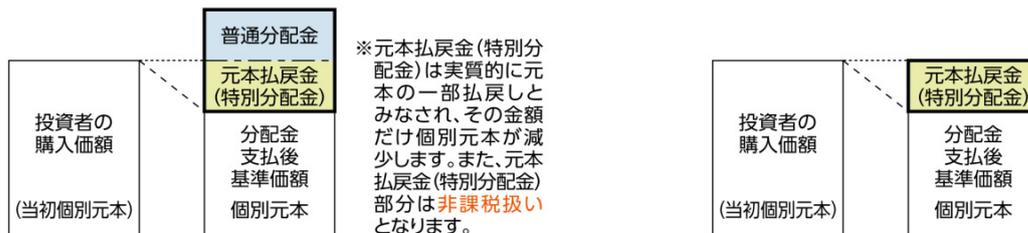


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※ 上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

■ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

### [ 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合 ] [ 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合 ]



普通分配金：個別元本（投資者のファンド購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

## お申込みメモ

### 購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

### 購入価額

購入申込受付日の翌々営業日の基準価額

### 購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

### 換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

### 換金価額

換金申込受付日の翌々営業日の基準価額

### 換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して8営業日目からお支払いします。

### 信託期間

2028年4月21日まで（2018年4月24日設定）

※2022年6月15日実施の書面決議において、繰上償還が成立しましたので、2022年7月8日までとなります。

### 決算日

毎月21日（休業日の場合は翌営業日）

### 収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

### 課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

### お申込不可日

当日または翌営業日が以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- ルクセンブルクの銀行の休業日
- 英国の銀行の休業日
- 米国の銀行の休業日
- グッドフライデー
- 12月24日
- 12月31日

### スイッチング

販売会社によっては、（為替ヘッジあり）および（為替ヘッジなし）の間でスイッチングを取り扱う場合があります。また、販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料  
購入価額に**3.30% (税抜き3.00%) を上限**として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額  
ありません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用 (信託報酬)  
ファンドの純資産総額に**年1.0175% (税抜き0.925%)**の率を乗じた額です。  
※投資対象とする連動対象ファンドの信託報酬を含めた場合、**年1.8175% (税抜き1.725%) 程度**となります。ただし、連動対象ファンドの運用報酬 (連動債券に係る費用を含む) 等には関係法人により下限金額が設定されているものがあり、ファンドの純資産総額等によっては、年率換算で上記の料率を上回る場合があります。  
※連動対象ファンドおよび連動債券における報酬、費用等は将来変更になる場合があり、その場合は実質的な負担は変更されることとなります。
- その他の費用・手数料  
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
  - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
  - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
  - 資産を外国で保管する場合の費用 等
 ※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。  
※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 税金

### 分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

### 換金 (解約) 及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金 (解約) 時及び償還時の差益 (譲渡益) に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

## 委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ： <a href="https://www.smd-am.co.jp">https://www.smd-am.co.jp</a> コールセンター： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三井住友信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

# 欧州バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / その他資産 (バンクローン)

作成基準日：2022年06月30日

## 販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本投資顧問業協会	金融先物取引業協会 一般社団法人	一般社団法人 投資信託協会	備考
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第649号	○	○	○		※1

備考欄について

※1：新規の募集はお取り扱いしていません。

## 当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に関し述べられた運用方針・市場見直しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡す最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

